



両毛広域ネットワーク

(両毛地域の情報化を図り、この地域の活性化のため4市商工会議所の協力を得て作成しています。)



特集

スポーツの秋・行楽の秋にふさわしい

各地のウォーキング・ハイキングコースについてご紹介します!



館林

自然と歴史に囲まれた 里沼ウォーキングコース

多くの沼が点在する館林では、古くから人々の暮らしは沼と深く結びついたものでした。中でも、「茂林寺沼」「多々良沼」「城沼」の3つの沼とその周辺地域では、それぞれ特徴のある文化が形成され、それらは里沼と呼ばれ令和元年度日本遺産に認定されました。

それぞれの沼には遊歩道が整備されており、季節ごとに異なる景観を味わいながらウォーキングを楽しむことができます。美しい自然や文化を感じながら、里沼巡りで心と体の健康を目指しませんか？

■祈りの沼 茂林寺沼遊歩道

コース全長：約1キロメートル／所要時間：約30分

見どころ：茂林寺沼周辺は低地湿原となっており、多くの野鳥や動植物を見ることができる。

■実りの沼 多々良沼遊歩道

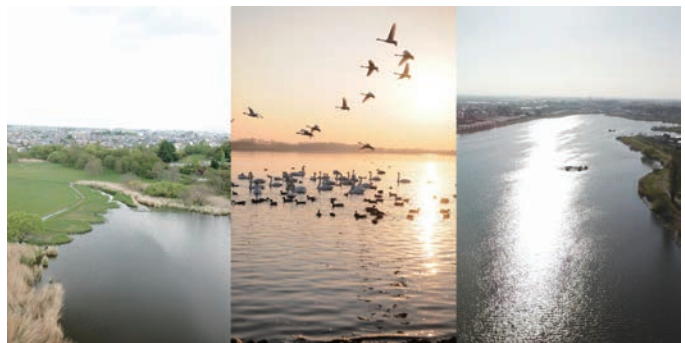
コース全長：約5キロメートル／所要時間：約1時間

見どころ：冬には白鳥が飛来し、富士山や夕日と合わせて楽しむことができる。

■守りの沼 城沼遊歩道

コース全長：約5キロメートル／所要時間：約1時間

見どころ：春にはつつじが咲き誇り、城沼を照らす朝日とともに楽しむことができる。



(▲左写真から茂林寺沼、多々良沼、城沼)

桐生

東武鉄道から手軽にアクセス! 荒神山～茶臼山ハイキング

■阿左美駅～荒神山～茶臼山～東毛青少年自然の家～藪塚駅

コース全長：約7キロメートル／所要時間：約3～4時間

(ルートにより距離・時間は多少前後)

東武桐生線・阿左美駅（みどり市笠懸町）に程近い荒神山の登山口からスタート。みどり・桐生・太田の3市を跨ぐ八王子丘陵の西端に位置し、カタクリの群生地もある荒神山（標高218m）には30分ほどで登頂。東進して桐生市に入り1時間15分ほど歩くと、八王子丘陵では最高峰（標高294m）の茶臼山。山頂の鉄塔が目印で、桐生の街並みや赤城山を一望できる。

ここから様々な方面へ進めるが、群馬県立東毛青少年自然の家（太田市藪塚町）へ30分～1時間ほどで下ると、そこからさらに徒歩約30分で東武桐生線・藪塚駅へ到着。

茶臼山～東毛青少年自然の家までのルートは複数あり、地層間に一億一千万年もの空白期間がある”不整合”を間近に望む「不整合コース」、比較的なだらかな「くさり場コース」、最短ながら少し険しい「立岩コース」など、レベルや目的に応じて選択できる。

駅からアクセスできる軽登山を、両毛地域各地を結ぶ東武鉄道の旅とともに味わってみては。

